

# 美ら風 ちゅうらかい

毎年10月の体育

の日の前後に開催

される那覇市最大

の行事といえ、

那覇大綱挽だ。今

年は12日に開催さ

れる。1995年

9月に「米藁わらで製作された世界

一の綱」としてギネス認定登録

された行事で、

その実行委員長

は那覇市長が務

める。

ところが、10月3日付で翁長おなが

雄志たけし那覇市長が退任した。県知

事選に出馬するためだ。

2人いる副市長のうち、城間

幹子氏は那覇市長選に出馬。も

う一人の久高将光副市長が市長

代行として急ぎよ実行委員長の

代役を務めることになる。

ところで、綱引きの行事で、

日本全国を見渡しても那覇市だ

けが「綱挽」という漢字を使っ

ているようだ。那覇市在住のド

キュメンタリー作家の上原正稔

氏は20年以上前から、「挽」の

漢字の間違いを指摘してきた。

「挽」の字は「棺を乗せた車を

きのことを昔は「那覇四町（ユ

マチII東、西、泉崎、若狭）ウ

ーンナ」と庶民が呼び、181

2年の「那覇綱引規模帳」では

「綱引」と記されている。ま

た、「西東綱挽之時日記」では

「綱挽」と記されているが、文

書の中では「綱挽」、「綱曳」が

入り乱れており、「挽」という

漢字が使われる

ようになった経

緯や理由を明確

に示す文献は存在しないとい

う。

「わずか1文字の誤字が沖縄

の文化の崩壊を象徴している」

と上原氏は嘆く。間違つて伝え

られた歴史はどこかで修正され

なければならぬのではなかる

うか。

## 市長不在の那覇大綱挽

「挽く」ときに使われる字。三省  
堂の大辞林では「挽く」という  
言葉は、①刃物などで物を切つ  
たり削つたりする②ひき臼やそ  
の他の道具で、粒状の物や肉を  
細かくする―時に使われる。物  
を引っ張るといふ意味はない。  
上原氏によると、那覇の綱引